

## 岩手県立福岡高等学校

校 長 佐々木 敬 二

学校住所 二戸市福岡字上平 10 電話 0195-23-3385

1 会議の名称 平成 30 年度岩手県立福岡高等学校 第 2 回学校評議員会

2 会議の構成 評議員

大 林 良 輔	福岡写真館	(再任)
金 沢 貴 子	ほりの調剤薬局	(再任)
金 好 伸 浩	二戸たばこ堆肥生産組合	(新任)
菅 原 規 正	盛岡信用金庫(元 P T A 会長)	(新任)
吉 田 昭 子	主婦(FM岩手)	(再任)

学校側

校 長	佐々木 敬 二
副 校 長	伊 藤 浩 昭 (全日制)
	伊 東 理 俊 (定時制)
事 務 長	菊 池 利 和
教務主任	渡 邊 健 (全日制)

3 会議の目的 学校運営等について地域住民代表から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりをより一層推進する。

4 会議の開催 平成 31 年 2 月 4 日 (月) 15:20~16:40 福岡高校 第 1 会議室  
評議員 5 名 (全員出席) と学校側 5 名

### 5 会議の概要

#### 次 第

- 1 開会
- 2 校長挨拶
- 3 学校概況説明 (校長)
- 5 質疑応答
- 6 提言
- 7 閉会

## 6 会議録

### (1) 質疑応答 (16:00～)

- 評議員 2年後と言われる高等教育無償化の制度の情報は  
学校側 文部科学省の検討段階で、学校への通知等はないが、給付型奨学金の拡充等が検討されているようである。
- 評議員 台湾への研修旅行に対する旅費の補助は  
学校側 生徒に対する補助はない。ただし、引率教員数は学校の要望通り認められた。また、生徒の旅費の支払いは一括払いの他に在学中の分割払いも準備した。
- 評議員 台湾への研修旅行は来年度も行うのか。  
学校側 来年度も行う。時期を様々な行事を考慮の上1年2月で、インフルエンザ等の対策も十分行いたい。
- 評議員 今年度の進路状況はどのようになりそうか。  
学校側 ようやく国公立大学の前期出願を終えたところなので、まだ分からない。出願に際しては、先生方で検討を重ねたものであり、生徒・保護者の納得を得られればそれなりの実績がでると考えている。過卒生については、人数も少なくまだ情報も入っていない。公務員は実質4名の合格者を出した。
- 評議員 欠席の多い生徒の状況について。  
学校側 一人一人状況や理由は異なる。人間関係も要因の一つではあるがそればかりではない。入学後してから、様々な行事が続く学校に合わないという生徒が出てくる。また、勉強についていけないというのも要因の一つである。

### (2) 提言 (16:20～16:40)

- 評議員 ・生徒たちが福高で健やかに成長し、卒業した後に胸を張れるような学校であってほしい。
- 評議員 ・スローガンは素晴らしいので、伝統校のプライドを持って生きていけるようになってほしい。また、問題が2年1回起きているので、再発防止に心がけて学校運営に支障をきたさないようにしてほしい。
- 評議員 ・人口減クラス減の状況の中、県全体で進学支援ネットワーク事業などを活用して、さらに盛り上げていくようになることを期待したい。
- 評議員 ・福高卒の方々がこの地域を支えている。これからも地域を支える人材を輩出する高校であってほしいし、福高で働く先生方も来てよかった・生徒に会ってよかったと感じてもらえることを望んでいる。
- 評議員 ・これまで先生方は、生徒を平等に見てくれているし、一緒に行事も参加してもらえて感謝している。もっと福高の良い所を前面に出して行ってほしい。

## 7 会議のまとめと所感

評議員の方々に、常日頃から本校の様子に関心を持っていただいていたとありがたかったと感じた。これからさらに在校生を大切に指導し、地元の中学生を始めとした地域の人たちに、本校の魅力がもっと伝わるようにしていきたい。